

# 九州兼喜

2011.9

No. 112

平成23年度

## 「全国労働衛生週間」 にあたって

清水建設株式会社 九州支店 安全環境部 部長 野上 雅宏

皆さまこんにちは。日ごろは当社の安全衛生活動に深いご理解、そして積極的な活動を展開していただき本当にありがとうございます。

さて、今年も『見逃すな 心と体の SOS みんなでつくる 健康職場』のスローガンのもと第62回全国労働衛生週間を迎えます。

我が国における業務上疾病による被災者数は長期的には減少傾向にあるものの近年は横ばいの状況、そして昨年は熱中症多発により一昨年より600人も多い8,100人となりました。また、何らかの所見を有する労働者の割合も50%台と増加を続けており、つまり二人に一人が有所見者ということになります。当社においても23年度、すでに3人の方が私病で現場で亡くなられており、いずれも生活習慣病と言われる、急性心筋梗塞、不整脈に起因するものであります。また死亡には至りませんでしたが一時意識不明になるという様な重篤な熱中症災害も発生しております。

九州支店は死亡災害の反省に基づき平成21年から独自の活動として、たとえ数次にわたる請負であっても、それぞれの事業主の皆さんに自社作業員の健康状態を把握していただき作業配置に生かし、私病に起因する労働災害を防止しようという活動を展開してまいりました。本年度からは昨年全社において多発した私病に起因したと思われる熱中症をはじめとする労働死亡災害の反

省を踏まえ、『健康障害予防対策の推進』が全社の重点施策のひとつになっている事はみなさんご存じの通りです。

本年度の全国労働衛生週間における9月の準備月間、10月の本週間を良い機会と捉え自社はもちろんですが協力業者のみなさんも含めて、例えば『健康アンケート』『体力測定』の一斉実施等々により作業員の一人一人が自分自身の健康を改めて見なおす場を設けていただきたいと思います。

期間中、作業所においても様々な行事を予定しております。是非参加をお願い致します。

23年度上期は、火災、墜落死亡災害と大変な6ヵ月でした。下期の6ヵ月、清水建設と一体となって今まで通り一日一日地道に安全を積み重ねられる事を切にお願いするしだいで。



## ご挨拶



清水建設(株) 九州支店  
副支店長

### 上田 雅之

兼喜会の皆さま、こんにちは。このたび4月1日付けで九州支店の副支店長を拝命致しました、上田雅之でございます。早いもので、着任以来約6か月が過ぎてしまいました。着任に当り、私の略歴を簡単に述べさせていただきます。

昭和50年に入社、最初は広島支店に配属となり、約13年間の内、松江営業所に8年半在籍しておりました。松江営業所管内でも約5年半を島根原子力発電所2号機の現場で従事いたしました。その後原子力発電所の経験者ということで、北陸は能登半島の志賀原子力発電所1号機で4年間従事し生まれ故郷の九州に帰りたい一心で九州電力さんの玄海原子力発電所4号機に平成5年に着任以来、九州支店では、西鉄Cビル建設所を経て、沖縄営業所に現業で6年、営業で2年、合計8年、佐賀営業所に営業で3年、そして博多駅ビル建設所に1年と10カ月を経て、現在に至ります。

さて、昨今は東北の地震、景気後退等、暗い話ばかりではありますが、こういう時こそ、国民が一致団結して、この苦難を乗り越えていくことではないでしょうか。新聞やインターネットでは、この震災の際にも日本人の冷静さ、秩序ある行動等が多く取り上げられあの、中国でさえ賛辞を送っています。原発に長く従事した者としては、今回の東北の震災及び津波被害における原発の事故のことが非常に悔やまれてなりません。

当社においては、復旧工事においては宮本社長の“オールジャパン”の掛け声の元、全国各

地からあるいは、国際支店からも我々の仲間が結集し、鋭意復旧工事に従事しています。当九州支店からも6月より数名単位で建築、土木の仲間が1カ月から最長2カ月間派遣され、主に、第1原発1号機のカバーリング工事に従事して頑張っている最中です。

振り返って、わが九州支店では、不幸にも五月の火災事故、八月の墜落による死亡事故が発生しました。

原因については、まだ諸官庁の結論が出ておらず差し控えますが、いずれにしても、九州支店の原理原則である、【基本を大事にする】、【決めたこと、決まったことをしっかり守る】、【物事をひとつひとつ着実に実行する】ということができていれば防げた事故では無かったかと思えます。幸いにも、火災の現場では、お客様のご理解、ご指導、ご協力、さらに近隣住民の方々の温かいご理解を痛切に感じた次第です。その甲斐もあって、復旧工事を当初の引渡日の10日遅れで達成することができました。その中でも九州兼喜会の多大なるご協力、底力を感じずには居られません。

こういう時こそ日頃の兼喜会と当社との関係が強固であり、お互いに信頼感が構築されているということではないでしょうか。

今後も非常に厳しい世相が続きますが、お互いに協力し、切磋琢磨しつつ、頑張っていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。



平成23年度

# 安全衛生推進大会

共催／・清水建設(株)九州支店 建築部・土木部、・(株)シミズ・ビルライフケア九州  
・清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会 福岡支部・土木支部  
・シミズ・ビルライフケア九州取引業者災害防止協議会

と き／6月13日(月) 13:30~15:30  
ところ／福岡市立中央市民センター3階大ホール  
出席者／447名

(司会) 取引業者災害防止協議会福岡支部 山元 健蔵

## 1. 開会の辞

清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会  
土木支部長 西村 誠

## 2. 挨拶

清水建設(株)九州支店 執行役員支店長 波岡 滋  
清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会  
会長 篠森 義晴

## 3. 来賓祝辞

福岡労働局 労働基準部  
安全課 課長 橋本 信夫殿

## 4. 表彰

清水建設(株) 社長表彰  
清水建設(株)九州支店 支店長表彰  
清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会  
会長表彰

## 5. 安全講話

清水建設(株) 執行役員安全環境本部長 白田 廣一殿

## 6. 安全宣言

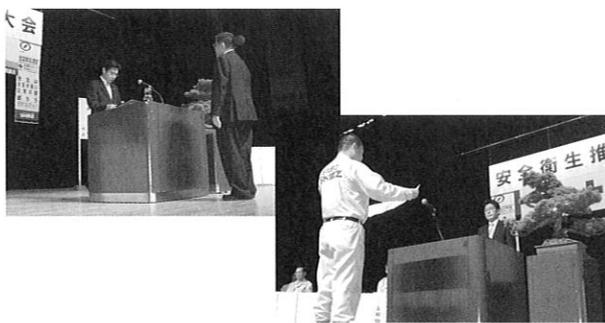
清水建設九州支店 取引業者災害防止協議会  
福岡支部長 日高 輝幸

## 7. シュプレヒコール

清水建設(株)九州支店 建築部 工事長 甲斐田 洋

## 8. 閉会の辞

シミズ・ビルライフケア九州 取引業者災害  
防止協議会 会長 山田 宏次郎



## 安全宣言

本年度は『安全は家族の願い企業礎 創ろう  
元気な日本!』のスローガンのもと我々取引業者  
が一丸となり、基本を大事にし、三現主義で、「災  
害ゼロから、危険ゼロへ」と、仕組みやシステムを  
もって安全活動を行います。

この安全衛生推進大会を契機として、良好なコミ

ュニケーションのとれた「無事故・無災害」の快  
適な職場環境づくりを目指す事をここに宣言します。

平成23年6月13日

清水建設九州支店  
取引業者災害防止協議会  
福岡支部長 日高 輝幸

## ●北九州支部

今年度は中止

## ●熊本支部

と き／平成23年6月17日(金)  
ところ／チサンホテル熊本  
出席者／92名

## ●宮崎支部

と き／平成23年6月24日(金)  
ところ／宮崎八幡宮  
出席者／94名

## ●佐賀支部

と き／平成23年6月6日(月)  
ところ／佐賀市文化会館  
出席者／100名

## ●鹿児島支部

と き／平成23年6月17日(金)  
ところ／アーバンポートホテル  
出席者／87名

## ●沖縄支部

と き／平成23年6月24日(金)  
ところ／沖縄県青年会館  
出席者／169名

## ●長崎支部

と き／平成23年6月15日(水)  
ところ／長崎ワシントンホテル  
出席者／80名

## ●大分支部

と き／平成23年6月16日(木)  
ところ／大分県総合社会福祉会館  
出席者／91名

## 兼喜会理事会議事録

と き	6月1日(水) 15:00～
ところ	兼喜会事務所
出席者	篠森会長他6名 調達部より岡田部長様

### 【議 題】

1. 全国連合兼喜会定時総会の件
2. 安全大会の件
3. その他

と き	7月4日(月) 13:10～
ところ	兼喜会事務所
出席者	篠森会長他6名 調達部より岡田部長様

### 【議 題】

1. 全国連合兼喜会定時総会報告の件
2. 安全大会報告の件
3. 9月役員会の件
4. その他

と き	8月4日(木) 17:00～
ところ	兼喜会事務所
出席者	篠森会長他8名 調達部より岡田部長様

### 【議 題】

1. 全国連合兼喜会定時総会(九州大会)の件
2. 9月役員会の件
3. 瀬戸内オープンの件
4. 青年部
5. その他

と き	9月2日(金) 13:10～
ところ	兼喜会事務所
出席者	篠森会長他6名 調達部より岡田部長様

### 【議 題】

1. 9月役員会の件
2. 瀬戸内オープンの件
3. 青年部
4. その他

## 諸 行 事

### ○清友会懇親会

日時：平成23年6月13日(月)  
17:00～19:00  
場所：セントラルホテル フクオカ

### ○後期安全祈願

日時：平成23年6月30日(木)  
8:00～8:40  
場所：大本山成田山久留米分院

## 会員の動向

### 退 会

- (有)親泊木工(家具・内装) (23.6.22)  
親泊 元則

## お知らせ

★会員の皆様からご協力いただいた義援金は、7月5日(火)に、九州兼喜会より東北兼喜会に150万円を送金させていただきました。ご協力ありがとうございました。

★7月に九州兼喜会より鹿児島ニチレイの現場へ陣中見舞いとして、30万円を贈るとともに現場内に自動販売機を設置しました。



発行所 福岡市中央区渡辺通3-6-11 福岡フコク生命ビル 印刷所 川本印刷株式会社  
清水建設九州支店内 九州兼喜会 TEL 092-431-4091